

井尻公民館だより

(2026年7月1日発行)

〈令和8年 7月号〉

(第268号)

〈連絡先・問い合わせ先〉

館長 古屋 宗克 ()

主事 水上 由人 ()

七夕の 逢わぬ心や 雨の中 松尾芭蕉



絵手紙愛好会 ☞ 古屋典子

7月の歳時記… 7日七夕・20日海の日・22日 大暑・26日土用の丑の日…

そして学校では1学期の終業式に続き夏季休業が始まります。

井尻公民館年間使用状況表（令和 7 年度）

井尻公民館

使用期間(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

	開館 日数	使用 日数	使用 団体	延べ 使用人数	使用施設・使用回数					時間帯使用回数	
					ホール	和室	図書室	調理室	午前	午後	夜間
4 月	25	25	7	379	21	10	2		0	28	5
5 月	25	25	8	361	25	11	5		1	30	10
6 月	25	25	7	481	25	10	5		1	35	5
7 月	26	26	8	478	26	8	5		0	29	10
8 月	25	25	9	401	25	8	6	1	2	31	7
9 月	24	24	7	351	24	12	2		1	27	10
10 月	26	26	11	482	26	15	5	2	5	28	13
11 月	26	26	7	301	26	7	2		0	29	6
12 月	23	23	5	278	22	5	1		1	23	4
1 月	21	21	7	321	20	6	1		1	21	5
2 月	22	22	7	331	22	6	1		1	22	6
3 月	25	25	7	488	25	10	1		1	35	13
合計	293	293	90	4652	287	108	36	3	14	338	94

＊ 児童クラブが入居しているため、利用者最大数が記載されています。

＊ 利用団体名 書道会、太極拳愛好会、囲碁愛好会、手芸愛好会、俳句愛好会、川柳愛好会、和太鼓愛好会、社交ダンス愛好会、納涼祭実行委員会、上井尻地区役員会、井尻区長会、井尻区体協、児童クラブ、他
井尻小学校（児童会 PTA）食生活改善推進委員会、市民課、健康増進課

甲州市フォローアップ学習会

井尻公民館では6月から土曜日の午前中フォローアップ学習会を実施しています。
趣旨…地域に根差した学びの場として、参加する子供たちの学習意欲の向上や
学習習慣の確立に大きな成果を上げることができています。

(甲州市教育委員会の文書より一部抜粋)

○ 期間…令和8年6月～令和9年2月毎土曜日 (午前中)

○ 会場…井尻公民館2階ホール

詳細は甲州市教育委員会までお願いいたします。Tei

7月の予定

空いている所は入れます。ご希望される方は、主事か館長に直接
ご連絡をお願いします。

7月 予定表				午前	午後	夜間
日・曜	午前	午後	夜間			
1・水		書道 和 15:00 ~	19:00	16・木		
2・木				17・金		
3・金				18・土		
4・土	フォロアップ学習 8:45~11:45 木			19・日		
5・日				20・月		
6・月				21・火		ダンス 和 19:00~
7・火			ダンス 木 19:00~	22・水	書道 和 15:00 ~	19:00
8・水		書道 和 15:00 ~	19:00	23・木		川柳 和 20:00~
9・木				24・金		
10・金		手芸 和 13:00~		25・土	フォロアップ学習 8:45~11:45 木	
11・土	フォロアップ学習 8:45~11:45 木			26・日		
12・日				27・月		
13・月				28・火	手芸 和 13:00~	ダンス 木 19:00~
14・火			ダンス 木 19:00~	29・水	書道 和 15:00 ~	19:00
15・水		書道 和 15:00 ~	19:00	30・木		
				31・金		

(甲州市川柳えがおの会)

小回りがきいて世の中広くする

(田辺たみ子)

小さな手今我支う篤き手に

(古屋典子)

小鉢数多いと嬉しい女子ランチ

(雨宮江身子)

大胆に小さな嘘をつきまくる

(石垣まさ子)

小さな手つなぐばーば笑み一つ

(佐藤浩美)

小細工が何より好きな時の人

(関口正次)

補聴器をはずして妻の小言聞く

(飯島武志)

短歌

あと僅か一年足らずで卒寿にと

迎え早まる季節も人も

若い頃山の彼方を夢見るも

終の住処は甲斐の山々

(久保晃)

ぶどう園梅雨の晴間の早朝は

消毒の音あちこち鳴りし

和菓子店季節告げたる菓子並ぶ

「若鮎」もあり「紫陽花」もあり (古屋和子)

俳句

水無月や旧家の裏の朽ちし井戸

(飯島 武志)

饒舌な人の寡黙や芙美子の忌

(飯島 和子)

背に父の押す気配あり芙美子の忌

(増田 英仁)

水無月や空に解け合ふ雲の緑

(小林 昂平)

薄荷糖風吸いながら芙美子の忌

(鶴田 光子)

浮雲に紫煙が上る芙美子の忌

(三 樽 淳)

